

第15回定期総会



海老名災害ボランティアネットワーク
<http://www.ebina-saibora.net>

日 時／平成28年4月16日(土) PM2:00より
会 場／海老名市総合福祉会館 第1・2会議室

第15回定期総会

式次第

日 時／平成28年4月16日（土） PM 2：00より

会 場／海老名市立総合福祉会館 第1・2会議室

1. 開会の言葉
2. 代表あいさつ
3. 来賓あいさつ
4. 議長及び書記の選出
5. 議 事
 - 第1号議案 平成27年度事業報告 1頁
 - 第2号議案 平成27年度収支決算報告 3頁
 - 会計監査報告
 - 第3号議案 平成28年度役員選出(案) 4頁
 - 新代表あいさつ
 - 第4号議案 平成28年度事業計画(案) 5頁
 - 第5号議案 平成28年度予算(案) 6頁
6. その他
7. 閉会の言葉

以上

平成27年度 事業報告

(平成27年4月～平成28年3月)

海老名災害ボランティアネットワークは、

- ① 災害発生時における、災害ボランティアコーディネーターの育成、ならびに災害ボランティアコーディネーターとしての活動組織の構築、
 - ② 災害発生時の救援活動に必要と認められる団体やボランティア及び、行政等諸機関との連携を図り、相互に助け合う市民社会の形成を目指す、
- ことを目的に、規約第3条に基づき次に掲げる事業を行った。

1 海老名災害ボランティアネットワーク基本事業

- (1) 災害発生時のネットワークの活動拠点ならびに活動組織等の体制の整備実施せず。
- (2) 災害発生時を想定した各種模擬訓練
 - ① 各地開催防災訓練に参加
中新田自治会自主防災訓練に参加し、ブルーシート三角テント展示とロープワークを実施。
 - ② 災害救援ボランティアセンター模擬訓練実施せず。
- (3) 必要と認められる各種講習会等の開催実施せず。
- (4) 各種団体ならびに行政等諸機関との情報交換・交流等への取り組み
 - ① 市、社協、災ボラによる会議の継続
年表下部記載のとおり参加し、情報交換、活動の企画運営を話しあった。
 - ② 県災害ボランティアネットワークと連携した防災減災活動
県災ボラ運営委員会に年表下部記載のとおり参加。
 - ③ 座間・綾瀬などの近隣災害ボランティアネットワークとの連携
県央ブロック社協と災ボラによる災害図上訓練に参加。
 - ④ 市民活動団体との連携協力
海老名市ボラ連研修会に参加。
 - ⑤ 自治会連絡協議会との連携協力
実施せず。
- (5) 広報、啓発活動
 - ① 機関誌「ネットワークだより」発行(年2回)
5月1日、11月1日に発行し、市内全自治会回覧を実施。
 - ② ホームページによる情報提供
災ボラの情報を提供。
 - ③ 「市民まつり」「安全・安心フェスティバル」「ボランティアフェスタ」など海老名市及び関係団体主催イベント会場で啓発活動
市民まつりに参加し、防災意識調査、パネル展示、ロープワークを実施。
安全・安心フェスティバルに参加し、トイレの使用方法、パネル展示、ロープワークを実施。
ボランティアフェスタに参加し、豚汁を提供。
イオン幸せのレシートキャンペーンに参加し、PR活動を実施。
 - ④ 小学生等への啓発活動
サマースクールに参加し、小学生とともにロープワークとブルーシート三角テントを設営。
ふくし教室に参加し、災害対策用携行ミニポーチの活用を伝えた。
ふくし教室に参加し、避難誘導シミュレーションゲームを実施。
 - ⑤ 各種講演会に参加
市防災講演会に参加。
 - ⑥ 減災体験活動で海老名市民への啓発
減災・災害対応訓練を実施。

2 会員のための研鑽活動

- (1) 会員の知識・技能向上を図る勉強会を実施。

3 その他、目的達成に必要な事項

- (1) 防災・減災活動関連各種情を収集し、会員研鑽活動に反映させた。
- (2) 規約改定について専門部会を開催し、検討。

平成27年度 活動年表

期間:平成27年4月1日～平成28年3月31日

月	日	内 容	会 場	参加人員
4	3	会計監査開催	市立総合福祉会館	5
	11	イオン幸せのレシートキャンペーン贈呈式	イオン	2
	17	総会資料印刷	市立総合福祉会館	3
	18	第14回 総会開催	市立総合福祉会館	22
	22	ネットワークだより印刷	市立総合福祉会館	5
5	1	ネットワークだより24号発行	自治会回覧	—
	1	ふくし教室説明会	市立総合福祉会館	1
6	11	イオン幸せのレシートPR活動参加	イオン	5
	23	生きがい発見塾打合せ	えびな市民活動センター(交流館)	1
7	2	ふくし教室打合せ	東柏ヶ谷小学校	1
	11	イオン幸せのレシートPR活動参加	イオン	7
		神奈川災害ボランティアネットワーク総会	かながわ県民サポートセンター	2
	21	杉本小サマースクール参加	杉本小学校	3
	26	えびな市民まつり参加	海老名運動公園	7
8	9	減災・災害対応訓練開催	市立総合福祉会館	8
9	3	ふくし教室参加(ポーチの説明)	東柏ヶ谷小学校	4
	11	ふくし教室参加(避難誘導シミュレーションゲーム)	東柏ヶ谷小学校	4
	19	規約改定検討専門部会開催	市立総合福祉会館	5
	25	中新田自治会防災訓練打合せ	中新田自治会	1
	28	ダイエー黄色いレシートキャンペーン上期分受領	ダイエー	1
10	24	安全・安心フェスティバル参加	市役所	5
	31	ボランティアフェスタ買い出し・仕込み	市立総合福祉会館	7
11	1	ネットワークだより25号発行	自治会回覧	—
	1	えびなボランティアフェスタ参加	市立総合福祉会館	10
	1	中新田自治会防災訓練参加	中新田小学校	4
	11	イオン幸せのレシートPR活動参加	イオン	3
12	11	イオン幸せのレシートキャンペーン参加	イオン	2
	15	ふくし教室参加(ポーチの説明)	杉本小学校	2
1	11	イオン幸せのレシートPR活動参加	イオン	2
	16	市防災講演会参加	市役所	4
	31	県央ブロック社協、災ボラ図上訓練参加	秦野市立本町公民館	3
2	5	海老名市ボランティア連絡協議会打合せ	市立総合福祉会館	4
	13	福祉避難所開設・運営訓練参加	市立総合福祉会館	3
	26	海老名市ボランティア連絡協議会研修会参加	市立総合福祉会館	5

上記以外

海老名災害ボランティアネットワーク関係

定例会 11回:4/10 5/8 6/12 7/10 9/11 10/9 11/13 12/11 1/8 2/13 3/11

市・社協・災ボラ会議 8回:4/13 5/18 6/22 7/22 9/14 10/19 12/14 2/15

神奈川災害ボランティアネットワーク関係

運営委員会 10回:4/28 5/26 7/28 8/25 9/29 11/24 12/ 22 1/26 2/23 3/22

理事会 2回:6/9 10/27

総会 6/30

(第2号議案)

平成27年度 海老名災害ボランティアネットワーク収支決算書

(平成27年4月1日から平成28年3月31日まで)

(収入の部)

(単位：円)

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減額 (B-A△減)	備考
1 会費収入	92,000	86,000	△6,000	
(個人会員)	60,000	54,000	△6,000	1,000× 54 口
(賛助会員)	20,000	20,000	0	1,000× 20 口
(団体会員)	12,000	12,000	0	1,000× 12 口
2 事業収入	20,000	69,850	49,850	ボランティアフェスティバル、福祉教室他
3 寄付収入	30,000	34,389	4,389	イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン他
4 雑収入	2,500	48	△2,452	受取利子
5 前年度繰越金	151,791	151,791	0	
合計	296,291	342,078	45,787	

(支出の部)

科目	予算額(A)	決算額(B)	増減額 (B-A△減)	備考
1 事業費	150,000	57,094	△92,906	各種講座 マニュアル整備
2 通信費	10,000	6,390	△3,610	はがき、切手
3 事務費	15,000	1,496	△13,504	コピー代他
4 会議費	10,000	0	△10,000	会場費
5 会費	25,000	21,000	△4,000	県災ボラ、海老名社協、他
6 広報費	70,000	84,544	14,544	ホームページ、ネットワークだより
7 交通費	0	0	0	
8 予備費	16,291	0	△16,291	
合計	296,291	170,524	△125,767	

収入額 342,078 円 - 支出額 170,524 円 = 171,554 円 次年度繰越金

特別会計 災害救援活動費繰越金 58,000円

会計 野本みゆ子



会計 水本晶子



会計監査報告

代表 江間 奉生 殿

平成27年度(平成27年4月1日より平成28年3月31日まで)の
海老名災害ボランティアネットワーク会計について、監査結果を下記の通り報告します。

平成28年4月 4日 関係帳簿、領収書等の監査の結果相違ないことを認めます。

会計監査

永山ハジメ



会計監査

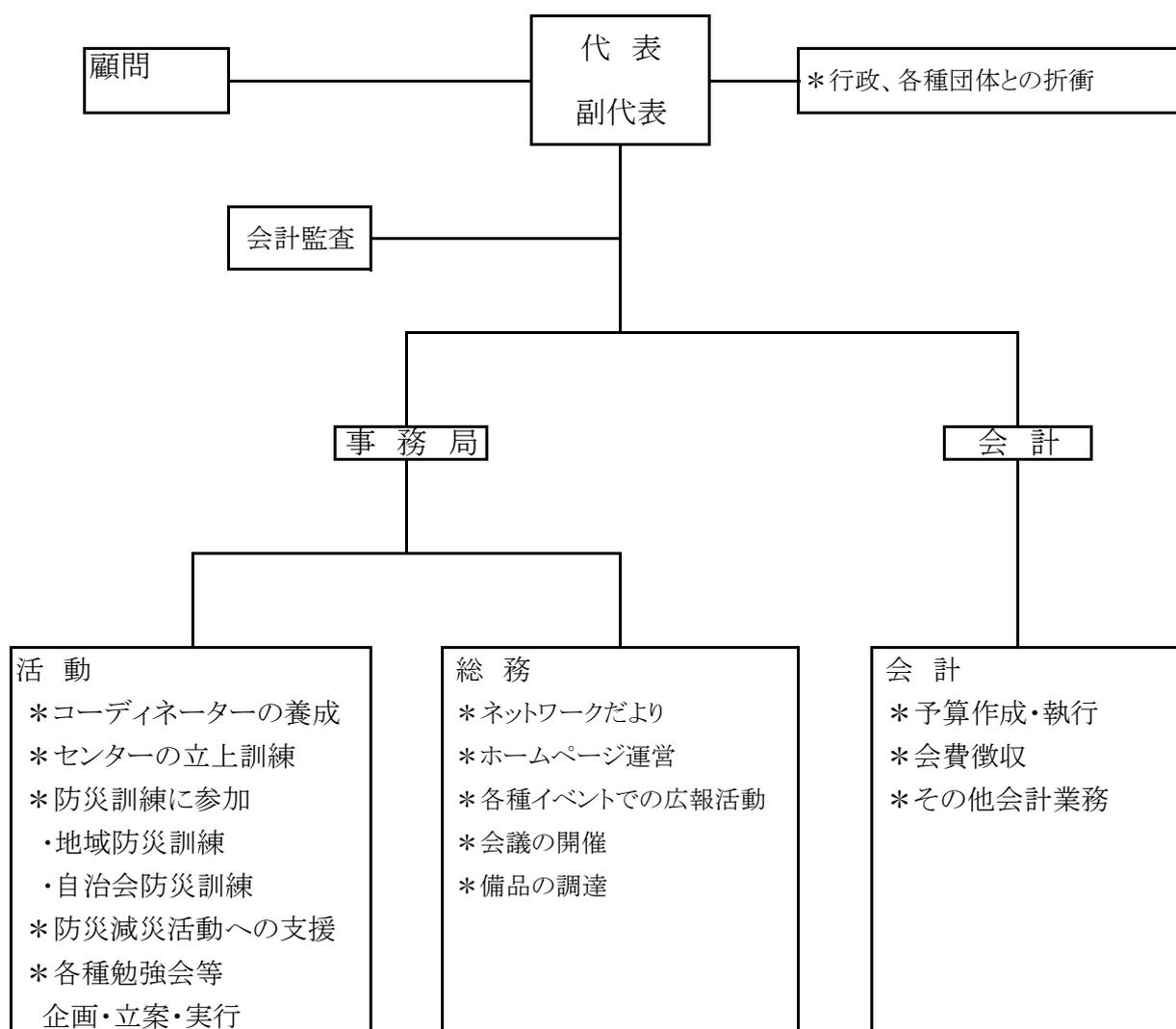
茂木陽子



平成28年度役員(案)

代表	橋本 賢司
副代表	福田 博 水本 晶子
会計	三宅 良子 野本 みな子
事務局	青木 仁 吉野 達志
会計監査	永山 八郎 松本愛子

(組織)



※定例会 ネットワークの運営に関わる会議 毎月開催

※役員会 必要に応じて開催

※専門部会 必要に応じて開催

平成28年度事業計画(案)

海老名災害ボランティアネットワークは、

- ① 災害発生時における、災害ボランティアコーディネーターの育成、ならびに
災害ボランティアコーディネーターとしての活動組織の構築、
- ② 災害発生時の救援活動に必要と認められる団体やボランティア及び、行政等
諸機関との連携を図り、相互に助け合う市民社会の形成を目指す、
ことを目的に、規約第3条に準じて、次に掲げる事業を推進する。

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

1	災害発生時のネットワークの活動拠点 ならびに活動組織等の体制の整備	① 災害救援ボランティアセンターマニュアルの整備・検証
		② 災害救援ボランティアセンター活動体制の整備
2	災害発生時を想定した各種模擬訓練	① 市内各地・各団体開催の防災訓練に参加・協力
		② 災害救援ボランティアセンター模擬訓練の実施
		③ 災害救援に関するシミュレーション訓練の実施
3	必要と認められる各種講習会等の開催	① 災害救援ボランティアコーディネーター養成講座の開催 (海老名市・社会福祉協議会と連携強化)
		② 各種勉強会等の開催(会員以外の方の参加も含めて)
4	各種団体ならびに行政等諸機関との 情報交換・交流等への取り組み	① 海老名市、海老名市社会福祉協議会、災ボラの連絡会 議の継続
		② 市民活動団体(自治会・各種団体を含む)との連携協力 (各団体との話し合いを出発点に減災活動の普及)
		③ 県災害ボランティアネットワークと連携した防災減災活動 (現在、県レベル、県央レベルで実施されているもの)
		④ 近隣の災害ボランティアネットワークとの連携 (情報交換や共同での減災訓練の実施などを含む)
5	広報、啓発活動	① 機関誌「ネットワークだより」発行(年2回)
		② 災ボラのホームページによる情報提供(更新の充実)
		③ 「市民まつり」「安全・安心フェスティバル」「ボランティア フェスタ」など海老名市及び関係団体主催イベント会場で 啓発活動
		④ 小学生等への啓発活動 (えびなっ子サマースクール、ふくし教室等)
		⑤ 災ボラ主催の減災体験活動による海老名市民への啓発
		⑥ 市や社協などが主催する各種講演会等に参加
6	その他、目的達成のため必要と認め られる事項	① 防災・減災活動に関連する各種情報の収集

※ 総会、定例会、役員会(随時)、専門部会(必要に応じて)の開催

平成28年度 海老名災害ボランティアネットワーク予算(案)

(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

(収入の部)

(単位 : 円)

科 目	28年度予算案	前年度予算	増減額(△減)	備 考
1 会費収入	92,000	92,000	0	
(個人会員)	60,000	60,000	0	1,000× 60 口
(賛助会員)	20,000	20,000	0	1,000× 20 口
(団体会員)	12,000	12,000	0	1,000× 12 口
2 事業収入	20,000	20,000	0	
3 寄付収入	30,000	30,000	0	イオン黄色いレシート
4 雑収入	1,000	2,500	△ 2,500	炊飯袋
5 前年度繰越金	171,554	151,791	△ 151,791	
合 計	314,554	296,291	18,263	

(支出の部)

(単位 : 円)

科 目	28年度予算案		前年度予算	増減額(△減)	備 考
	事業費	事務費			
1 活動費	150,000		150,000	0	各種活動・講座等
2 通信費		10,000	10,000	0	切手、葉書他
3 事務費		15,000	15,000	0	コピー代、事務用品等
4 会議費		10,000	10,000	0	会場費
5 会 費		25,000	25,000	0	県災ボラ、社協他
6 広報費	70,000		70,000	0	ホームページ、広報誌印刷費
7 交通費		10,000	0	10,000	各種会議などへの参加
8 予備費		24,554	16,291	8,263	
小 計	220,000	94,554			
合 計	314,554		296,291	18,263	

特別会計

災害救援活動費繰越金	58,000円
------------	---------

海老名災害ボランティアネットワーク備品一覧表

平成28年3月31日

No	品名	数量	単位	保管場所	備考
1	アマチュア無線用トランシーバー	1	台	文化会館備蓄倉庫	寄贈
2	同上用八木アンテナ	1	台	〃	〃
3	同上用モバイルアンテナ	1	台	〃	〃
4	同上用アンテナローテーター	1	台	〃	〃
5	同上用アンテナケーブル	2	本	〃	〃
6	同上用アンテナケーブル切替器	1	台	〃	〃
7	同上用安定化電源	1	台	〃	〃
8	特定小電力トランシーバー	7	台	〃	EDVN購入
9	放送用PAアンプ	1	台	〃	寄贈
10	コーン型スピーカー	2	台	〃	〃
11	卓上マイク	1	台	〃	〃
12	ボーカルマイク	2	台	〃	〃
13	ワイヤレスマイク	1	台	〃	〃
14	オーディオステレオアンプ	1	台	〃	〃
15	同上用スピーカー	1	台	〃	〃
16	液晶プロジェクター	1	台	〃	〃
17	同上用スクリーン	1	台	〃	〃
18	同上用コード	1	台	〃	〃
19	マイクミキシング装置	1	式	〃	〃
20	ポリバケツ	4	台	〃	EDVN購入
21	ブルーシート	5	個	〃	〃
22	寝袋	80	枚	〃	海老名市より
23	白ビニールゼッケン	20	個	〃	海老名市より
24	白ビニール腕章	18	着	〃	海老名市より
25	メッシュオレンジゼッケン	75	枚	〃	海老名市より
26	メッシュオレンジゼッケン	10	着	〃	EDVN購入
27	のぼり旗	5	着	〃	EDVN購入
28	プラスチックボックス	2	本	〃	震災事業より
29	延長コードリール	1	個	〃	〃
30	延長コード	3	個	〃	〃
31	アスパックシート	62	個	〃	海老名市より
32	折りたたみリヤカー	1	基	〃	H20年度海老名市より
33	三方幕(2間×3間)	2	枚	〃	H20年度海老名市より
34	ハンドマイク(軽量&防水)	2	基	〃	H20年度海老名市より
35	災害時車用マグネットシート	9	式	〃	H20年度海老名市より
36	テント(3mx6m)	2	基	〃	H21・22年度海老名市より
37	同上四方幕	2	枚	〃	H21・22年度海老名市より
38	特定小電力トランシーバー	4	式	〃	寄贈(H23)
39	ヘルメット	17	式	〃	H23年度海老名市より
40	プラスチックボックス(ハルックコンテナBL-22)	16	個	〃	EDVN購入(H22・23・25)
41	発電機	1	台	〃	H24年度海老名市より
42	バルーン投光器付発電機	1	台	〃	H25年度海老名市より
43	穴開けパンチ台	4	台	〃	EDVN購入